

華ちりめん伊と錦

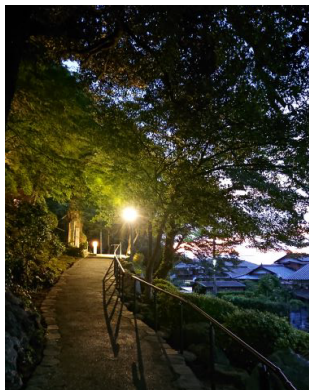


Timebank

### 8月も終わり 夕暮れのコンサートに



お客様にお誘いを頂いて、厚狭にある妙徳寺というお寺へ。今回の催しは、ジャズとクラシックの演奏があるそうなので、ワクワクします。はじめての場所なので、早速ナビをセットして出発。小野田を通り、



厚狭のバイパスに乗ったら一つ目の交差点を右に降ります。そしたらすぐ見つけることができました。今日はお天気も良く、綺麗な夕焼けに静かに響く虫の声。のどかな風景と相まってとても素敵な雰囲気です。お寺の境内も歴史があるようで、山門もとても立派です。あとで調べてみると、

厚狭毛利氏の菩提寺なのだそうですよ。

さて、今回の催しは、ピアノは小森陽子さん、バイオリンは上野美科さんのお二人です。会場に着くと多くの人で賑わっています。司会は、インディーズ落語のハイジさん。噂は以前より伺っていましたが、今日初めてお会いします。まず最初の演目は「落語」。嘶家さんです。ごいすよ。ね。最初は世間話のようなどころから、一瞬で観衆を引き付け



インディーズ落語 ハイジさん

ます。実は私、おかしな所がありまして、落語がはじまるその時に、嘶家さんが羽織を脱ぐ瞬間が大好きなのです。

また、その脱ぎ方がかっこいいー羽織を脱がない嘶家さんもあるようなので、決まりがあるのか無いのかはわかりませんが、私のボルテージはこの時にはもう最高潮です(笑) 今回のお話は、幼い頃に好きだった女の子からお手紙が届くところから始まりました。お涙頂戴の場面もあり、聞き入っていました。皆さんも落語を聞く機会がありましたら、ぜひ羽織を脱ぐところも必見ですよ！ 今度はぜひ古典落語が聞いてみたいところですよ。



ピアノ 小森陽子さん バイオリン 上野美科さん

そしてメインのジャズとクラシックの競演です。福岡のピアニストの小森陽子さんとバイオリンは宇部出身の上野美科さんのお二人です。ジャズもクラシックにも疎い私は、ある意味先入観がないので、音楽を浴びるように聞き入りました。バイオリンの音をこんなに近い

距離で聞くのも初めてです。すばらしい音色です。まるで人が歌っているかのような響きがあります。ピアノの方もすばらしく、技巧というのか、アレンジというのか分かりませんが、ひとりでいうならば「凄くかっこいい」。自然と指先や足がリズムにあわせて動きます。今回はこのお二人がそれぞれのジャンルを守っての「コラボ」なので、どこか不思議な感覚もあります。クラシックという格調のある調べと、ジャズという遊び心のあ

る楽しさがある一点で合致して全体の曲になる感覚です。あつという間に時間が過ぎてアンコール。とてもいい時間を過ごすことができました。今度はまた違う機会にお二人の別々の音楽をぜひ聴きたいなと思いました。聞くところによると、バイオリンの上野さんは、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターをされていて、ピアノの小森陽子さんは全米チャート1位をとったこともある方だそうです。お二人とも凄いなかったですね。そんな一流の方の演奏をこんなに近い距離で聞くことができましたのは本当に貴重な体験です。お誘い頂いたお客様にも本当に感謝です。

### 9月の催し

月末の金土日は、伊と錦店内にて「綴れの帯とキモノとragu」を開催します。綴れの帯をお持ちのお客様もいらっしゃると思います。今回はその中でも、今までにない「綴れの帯」をご紹介します。綴れの帯といえば、一度結べばゆるまないので特徴ですが、その代わり少し硬い織物で着付けのテクニックと申しますが、コツが必要です。なぜなら胸に巻いたあとでギョッと締めることが難しいからです。慣れないうちは緩かったり、締めすぎたりして、何回も結びなおすことがあります。今回ご紹介する綴れの帯は、



普段にも気軽に結んで頂きたいということで、柔らかい風合いの織物になっております。以前の綴れのイメージとは全く違うものになってきているんですよ。百聞は一見に如かずとも言います。一度ぜひご自分の目で見触って確かめ、実際に結んでその心地よさを結びやすさを体験して頂けたらと思います。

そしてもう一つは「革のバッグ」です。こちらはお着物姿でもお使い頂けると思いますが、お着物じゃないときにもどンドンお使い頂きたいアイテムがいろいろとあります。

クロコダイルの革を使用したもの、パインソンなどのヘビの革を利用したものの、馬の革を使ったものなど種類やデザインも様々です。その他お財布やポーチ位の大きさの物など、ちよつとそこまでお買い物に行くのに丁度よいバッグなども出品される予定になっています。大きさはデザイン、用途などはお客様のお好み次第。選りすぐりのバッグの中から好きなものが見つかるかもしれません。出会った時がよいタイミングなので、これが良い機会になれますように、ぜひどうぞご覧ください。

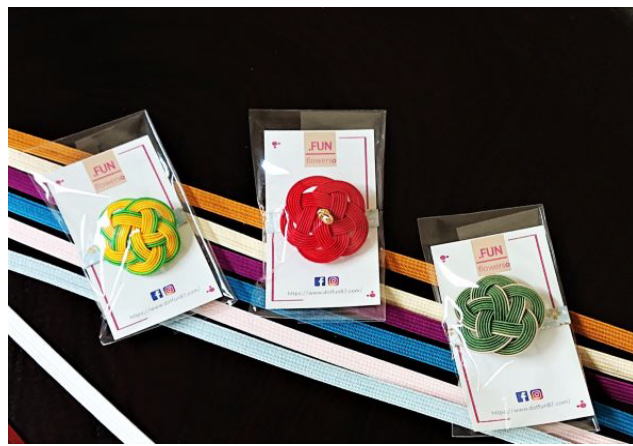


写真はイメージです

特別な企画もありますよ

今回は増税直前（増税は嫌なんですけど、計算はしやすいので複雑な心境です）の催しです。今回の特別企画として、水引で作った「帯留」と、いろいろ使える「三分紐」のセットをお買い得でご案内いたします。帯留も三分紐も、いろんな色がありますので、お持ちの帯や着物にもあわせてご愛用

頂けるのではないかと思います。水引の帯留は作家さんへお願いして作っていただいた手作りのものになります。今回は特別価格につき、限定二十セットとなっております。今まで三分紐や帯留を使ったことがないという方も、気軽にお試しください。とってもお洒落で可愛いと思いますよ。



想像してみてくださいね。あの帯だったら、こんな色が良いか、帯締めの色をこっちに変えたら随分雰囲気が変わるな、など。今回作る帯だったらこっちの方が良いな、とか。あれこれ考えてるのって楽しいですよ。こちらの帯留と三分紐は他にお持ちの三分紐や帯留にも使えますので、

ますます悩んでしまうかもしれません。いずれにしてもお着物は色無地や小紋、普段着の着物に合わせられると思いますので、本当に自由自在に組み替えて遊んでみてください。画像だと大きさや感触などがわからないと思いますので、「買う、買わない」は「別に」して、一度ご覧になってみてくださいね。選ぶ楽しみがありますよ。

そしてこんな企画

今回の催しでは、税抜き価格で十万円以上お求めの頂いたお客様に「秋の味覚 うまいもんグルメプレゼント」を致します。お取り寄せグルメを複数ご提案しますので、その中からお好きな一点をお選びください。イベント期間中のお求め頂いた商品が単品でも、複数でも合計で十万円以上のおお客様全員が対象になります。どうぞお楽しみに！

きものでお出掛け  
インフォメーション

調べたところによりますと、十月と十一月は、紅葉もい見頃のところがありませんが、比較的近い所でいろんなイベントがあるようです。十月は萩で「神田松之丞の講談」がありますし十一月は北九州で「中村座の歌舞伎」もあるようです。講談の方は、今をときめく話題の講談師ですし、歌舞伎の方は小倉城公園に歌舞伎小屋を建てて演目があるそうですよ。興味のある方はぜひ早めにチケットを押さえて、お着物でお出掛けされてみてはいかがでしょうか？

神田松之丞の唄 Vol.2  
赤穂義士伝より「南部坂曾の別れ」他  
10月19日(土) 10時、12時、14時、16時、18時、20時  
10月20日(日) 10時、12時、14時、16時、18時、20時  
10月21日(月) 10時、12時、14時、16時、18時、20時  
山口県立大ホール 13,000円席 (12:30開演)  
萩市民館 大ホール (萩市江向405番地4)  
9歳以下 ¥3,400

平成中村座小倉城公演  
11月1日(金) 19時、26日(火) 19時  
小倉城山公園  
11/1~11/26 小倉城公園特別会場  
11/21(土) 南多電通予約センター 092-263-5555 10時~16時

11/1~11/26 小倉城公園特別会場

10/20 萩市民館 大ホール

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7  
TEL.0836-34-2450 FAX.0836-34-2480